

## 臨床研究・調査の概要

研究課題名	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究
研究の概要	<p><b>【研究の目的・意義】</b></p> <p>医療が目覚しく進歩した現代社会においても、こころの病は患者さまの苦しみはもちろんのこと、社会に及ぼす影響も大きいことが知られています。病気等の寿命短縮年数と生活障害をおよぼす健康寿命の合計した健康被害の指標（障害調整生命年 disability adjusted life years DALY）によると、日本の DALY では精神疾患は 19%と第一位であり、がん(18%)、心血管障害(16%)と続き、自殺も 4%を占めています。精神疾患の診断や治療に関する研究が進められ、そのエビデンスに基づく診療ガイドラインも作成されていますが、それが実地臨床に反映され、役立っているかどうかについてはまだ十分にわかっていません。</p> <p><b>【研究対象者】</b></p> <p>富山市民病院精神科へ入院・通院されている患者様。</p> <p><b>【研究の方法】</b>※研究期間を含めて記載</p> <p>本研究においては、精神科における診療ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについての検討を行い、精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証し、より適切な治療が広く行われることを目的としております。このため患者様の診断名や治療内容などの情報も調査いたします。</p> <p>研究期間は研究承認日から 2023 年 3 月 31 日までです。</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください</p> <p>富山市民病院 診療科：精神科 役職：医員 氏名：坂本和巳 TEL 076-422-1112（代表） FAX 076-422-1371 e-mail <a href="mailto:jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp">jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</a></p>
個人情報の開示に係る手続	富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。
相談等への対応	研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。